



命を守る心肺蘇生とAED

ファミリーサポートセンターでは、年2回心肺蘇生とAED講習をしています。大切なお子さまの命を守るために、毎年「忘れないように」と受講されている会員もいます。消防士さんの話では、3年～4年ごとにAEDが新しくなったり、手順や使い方が変わることもあるそうです。

講習では、その都度、季節の事故や応急手当の話、時には練習用のエピペン®を持ってきていただき実際に使ってみる体験もしています。

子どもだけでなく、ご家族の「命」を守るためにも、何度でも繰り返し受講しましょう。

※エピペン®とは、アナフィラキシー症状を緩和し、一時的にショックを防ぐためのペン型注射薬です。

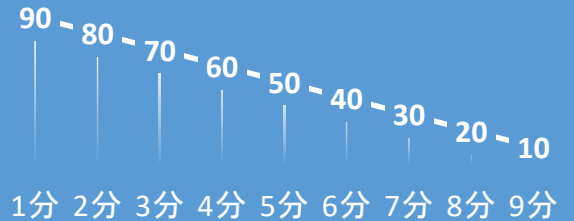


救急車を待つだけじゃダメ！

心臓が止まった状態（心停止）で何もしないと1分ごとに助かる割合は約10%ずつ低下します。救急車の到着は、連絡してから平均9分。

1分でも早く救命の手当てを始めることが大切です。

救命率（％）



倒れた人を見つけたら…

- ①「大丈夫ですか？」と肩をたたきながら呼びかけ反応を見る
- ②周りの人に助けを求める
- ③応援が来たら「119番に電話」する人と「AEDを持ってくる人」をそれぞれお願いする
- ④AEDがなければ戻ってきてもらうように伝えておこう
(心肺蘇生はひとりでは大変)

- 呼吸の確認
- 胸骨圧迫
- AEDを使う



今回は、のどに詰まらせたとき、止血法なども教えてもらいました。エピペン®の体験もできました。



昔と違ってやり方が少しずつ違っているようですね。その場面に出合ったら慌てると思いますが、今日のことを思い出して冷静に対処できたらと思います。

何度受けても、忘れていられるのもっと積極的に参加しなくてはいけないなあと思いました。

2月1日（木）ファミサポ交流会 「～ココロから元気～呼吸法とマインドフルネスヨガ」 Yoga Prana 吉本幸余さん



＜参加者の声＞

普段じっと座っている時間がないので、とても贅沢な時間を過ごすことができ、心が満たされたように思います。初めは雑念が多く、周囲が気になったり、先生の言葉に集中できずにいましたが、次第に体がリラックスしてくると気持ちも落ち着いてきました。

三田市社協子育て支援講座

第2回 1月30日（火）
「親子へあたたかいまなざしを」
関西学院大学 非常勤講師 寺村ゆかのかさん



第1回 1月25日（木）
「いざという時のAED」三田市消防本部



地域活動が「安全基地」となるよう今後の活動に生かします。

ニュースで良く出てくる感染症から、たまに聞く感染症まで、幅広く観察点、注意点など細かく教えてくださいました。覚えきれないほどの資料は、保存版としていつも見直せるようにしたいと思います。



第4回 2月16日（金）
「ふれあい遊び、手作りおもちゃ」
子育て交流ひろば登録講師
田口瑞穂さん

第3回 2月7日（水）
「子どもに多い感染症」
三田市民病院 若狭征一郎さん



いつも笑顔でたくさんのアイデアを学べ、身近にある材料でかわいいおもちゃが気軽に作れるヒントがあり、楽しく勉強になりました。





サプリーダーだより HOT! ホッと



*このコーナーはサプリーダー(地域リーダー)が作成しています。

★子どものお気に入りだったタンクトップ★
すそを閉じれば手提げバッグにヘンシン!

こども服のリメイク

子どもたちはあっという間に大きくなりますね。
思い出の服で作ったカバンを見るとそのころをふ
と思い出します。

子どもも結構気に入って使ってくれて…
これも「SDGs」かな?

バッグの内側
ポケットに



♡小さくなっちゃった
～初めてのジャンパースカート♡

脇を中心にたたみ直して、すそを
丸くカットして縫ったらキュートな
バッグのできあがり!



ふれあい遊び

子育て支援講座で学んだこと
を皆さんにご紹介します。

田口先生のいろいろな宝箱に
今回もくぎ付けでした。

楽しい講座ありがとうございました。

★カラーチーフを使った遊び★

- ・わらべ歌をうたいながら
「いないいないばあ」
- ・カラーチーフを丸めてどこまで
飛ばせるか投げあいました。



●子どものお気に入りのベスト●

すそを手縫いして、脇を後ろでクリップで
止めるだけでテッシュケースに早変わり!
前ボタンの間からテッシュが取り出せます。



★カラー紙コップを使った遊び★

- ・パネルに貼った色の順にコップを
並べ速さを競います。
- ・ラミネートした板とコップを用意し、
みんなでコップと板を交互に
積み上げたり、指定された色を抜
いていく遊び。バランスタワーの
ように、抜いたコップを積み上げ
ていくなど遊び方のルールをみん
なで決めて遊ぶのも楽しいですね。



手作りおもちゃ

クレーンゲーム

<材料>

カラー紙コップ 2個

ストロー 1本

セロテープ・ハサミ・花紙

カラーコップを、底から1cm残し
て8等分に切り込みを入れる。



ストローの先を
4つに切り込む



カラーコップの先を、外側に
半分に折り、中央に穴をあけ、
ストローを通してテープで止
める。

もう一つの紙コップ中央に穴をあけ、
ストローを通して上下させて、丸めた
花紙をつかんでみよう。



会員状況

令和6年3月末現在（名）

地区名	依頼	協力	両方	合計
三田	85	23	17	125
三輪	95	49	11	155
広野	20	13	2	35
小野	6	5	0	11
高平	6	6	2	14
藍	19	28	2	49
本庄	2	3	0	5
ワワ-	130	84	11	225
ウッディ	316	141	43	500
加チャ-	27	12	1	40
市内在勤	13	0	0	13
計	719	364	89	1,172

活動状況

令和5年4月～令和6年3月（件）

内 容	計
保育施設の開始前、終了後の預かり	33
保育施設までの送迎	251
放課後児童クラブ終了後の預かり	124
学校の放課後の預かり	54
きょうだいの学校行事などの預かり	1
保護者の外出のときの預かり	2
登校前・児童クラブ前の預かり	18
子どもの習いごとの送迎	1,279
保育所・学校などの休みのときの預かり	39
保護者の病気、その他急用時の預かり	9
保護者の短時間・臨時的就労時の預かり	74
その他	141
合 計	2,025

センターからのお願い

- 活動の依頼を協会員と相談されて決められた場合、必ずセンターにも事前にご連絡をお願いします。センターが受付けていない活動については補償保険が適用されませんので、ご注意ください。また、キャンセルのご連絡も忘れずお願いします。
- ファミサポ活動では、「子どもは大人から預かり、大人へ引き渡す」となっています。（大人は18才以上）放課後児童クラブをやめて、留守番をしている子どもは、迎えに行くことができません。放課後児童クラブ退所後も引き続き習いごとへの送迎を考えておられる方はご注意ください。
- 所在地不明の場合は、退会となることがありますので、住所・電話番号等の変更は、必ずセンターにご連絡をお願いします。

ファミサポ体験保育ドレミ

ファミリーサポートセンターの協会員に体験的にお子様を預けてみませんか？

未入会の方は、当日入会登録もできます。

日 時：7月17日（水） 10：00～12：00

場 所：総合福祉保健センター 第1・2会議室

対 象：保護者 市内在住・在勤のどなたでも 子ども 生後6か月から就園前

参 加 費：子ども1人500円

定 員：6名（先着順）

締め切り：7月10日（水）

申し込み：保護者の名前、子どもの名前と年齢、電話番号を下記までメール又はFAXにてご連絡ください。

社会福祉法人 三田市社会福祉協議会

さんだファミリーサポートセンター

〒669-1546

三田市弥生が丘1-1-2 サンフラワービル2F

三田市多世代交流館内 シニア・ユースひろば

TEL 079-559-8996 FAX 079-562-8424

Eメール famisapo@sanda-shakyo.or.jp

開所時間 9:30～17:30

（月、祝日 12/28～1/4は休み）

